(19) JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **2000101424 A**

(43) Date of publication of application: **07.04.00**

(51) Int. Cl **H03L 7/08**
H03B 1/04
H03L 7/093

(21) Application number: **10265457**

(22) Date of filing: **18.09.98**

(71) Applicant: **SONY CORP**

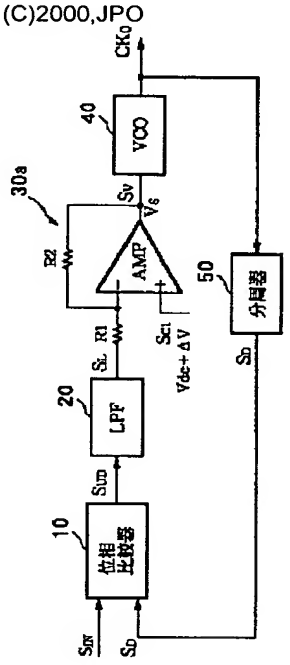
(72) Inventor: **SONEDA MITSUO**

(54) **CLOCK GENERATING CIRCUIT**

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To realize a clock-generating circuit that realizes spread spectrum processing for a clock signal and reduces the radiation of electromagnetic waves by shifting only slightly an operating clock signal of a semiconductor device.

SOLUTION: A phase comparator 10 of a PLL circuit compares a phase of a received reference clock signal SIN with a phase of a frequency division signal SD from a frequency divider 50, outputs an up-down signal SUD in response to a phase difference of the signals, a low-pass filter 20 eliminates a high frequency component of the up-down signal SUD and provides an output of a signal SL, consisting of low frequency components. A DC amplifier 30a generates a control signal SV resulting from adding a bias signal, in response to a frequency control signal SC1 to the signal SL and gives the signal SV to a VCO 40, the VCO 40 oscillates at a frequency set by the control signal SV and generates a clock signal CK0, whose frequency is transited in response to the frequency control signal SC1 and gives it to a semiconductor device as an operating clock signal.



(19)日本国特許庁（ＪＰ）　(12)公開特許公報（Ａ）　(11)特許出願公開番号
特開2000－101424
（P2000－101424A）
(43)公開日　平成12年４月７日(2000.4.7)

(51)Int.Cl.⁷	識別記号	Ｆ Ｉ		テーマコード（参考）
Ｈ０３Ｌ　7/08		Ｈ０３Ｌ　7/08	Ｇ	５Ｊ１０６
Ｈ０３Ｂ　1/04		Ｈ０３Ｂ　1/04		
Ｈ０３Ｌ　7/093		Ｈ０３Ｌ　7/08	Ｅ	

審査請求　未請求　請求項の数７　ＯＬ　（全 8 頁）

(21)出願番号　特願平10－265457

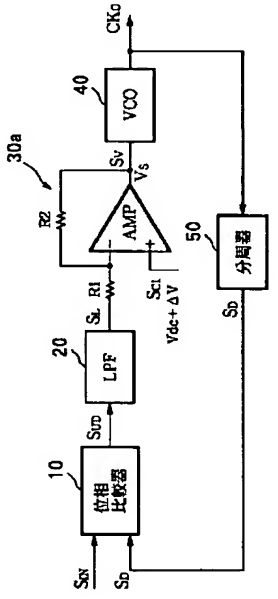
(22)出願日　平成10年９月18日(1998.9.18)

(71)出願人　000002185
ソニー株式会社
東京都品川区北品川６丁目７番35号
(72)発明者　曽根田　光生
東京都品川区北品川６丁目７番35号　ソニー株式会社内
(74)代理人　100094053
弁理士　佐藤　隆久

Ｆターム(参考)　5J106 AA04 BB08 BB10 CC01 CC21
CC52 DD02 DD04 DD05 DD32
FF06 HH02 HH03 KK24 KK26
PP05 QQ03 RR01 RR11

(54)【発明の名称】　クロック発生回路

(57)【要約】
【課題】　半導体装置の動作クロック信号をわずかに遷移させることにより、クロック信号のスペクトラム拡散を実現でき、電磁波輻射を低減できるクロック発生回路を実現する。
【解決手段】　ＰＬＬ回路において位相比較器１０は入力した基準クロック信号S_{IN}と分周器５０からの分周信号S_Dとの位相を比較し、これらの信号の位相差に応じてアップダウン信号S_{UD}を出力し、ローパスフィルタ２０はその高周波成分を除去し、低周波成分からなる信号S_Lを出力する。直流増幅器３０ａは信号S_Lに周波数制御信号S_{C1}に応じたバイアス信号を加えた制御信号S_Vを生成し、ＶＣＯ４０に供給し、ＶＣＯ４０は制御信号S_Vにより設定した周波数で発振し、周波数制御信号S_{C1}に応じて周波数が遷移するクロック信号CK_0を発生し、動作クロック信号として半導体装置に供給する。



1

【特許請求の範囲】

【請求項１】入力されたクロック信号を積分し、当該クロック信号の立ち上がりおよび立ち下がりにおける時間に対するレベル変化の傾きを緩やかにした積分クロック信号を出力する積分回路と、

上記入力クロック信号より低い周波数でレベルを変化する周波数制御信号に応じて上記積分クロック信号をレベル制限し、周波数が上記周波数制御信号に従って変化する第２のクロック信号を出力するリミッタ回路と、

上記第２のクロック信号を所定の逓倍比で周波数逓倍したクロック信号を出力する周波数逓倍回路とを有するクロック発生回路。

【請求項２】上記周波数逓倍回路は、上記第２のクロック信号と分周信号との位相を比較し、比較結果に応じて位相差信号を出力する位相比較回路と、

上記位相差信号に応じて所定のレベルを有する発振制御信号を出力する増幅回路と、

上記発振制御信号により設定した発振周波数で発振し、発振信号を上記逓倍したクロック信号として出力する電圧制御発振回路と、

上記逓倍したクロック信号を所定の分周比で分周し、分周信号を上記位相比較回路に出力する分周回路とを有する請求項１記載のクロック発生回路。

【請求項３】入力クロック信号と分周信号の位相を比較し、上記入力クロック信号と上記分周信号の位相差に応じてレベルが変化する位相差信号を出力する位相比較回路と、

上記位相差信号に周波数制御信号のレベルに応じたバイアス電圧を加えた発振制御信号を出力する増幅回路と、

上記発振制御信号により設定した発振周波数で発振し、発振信号を出力する電圧制御発振回路と、

上記クロック信号を所定の分周比で分周し、分周信号を上記位相比較回路に出力する分周回路とを有するクロック発生回路。

【請求項４】上記増幅回路は、一方の入力端子に上記位相差信号が入力され、他方の入力端子に上記周波数制御信号が入力される差動増幅回路により構成されている請求項３記載のクロック発生回路。

【請求項５】上記位相比較回路からの位相差信号の高周波成分を減衰させ、低周波成分を抽出して、上記増幅回路に出力するローパスフィルタを有する請求項３記載のクロック発生回路。

【請求項６】入力クロック信号と分周信号の位相を比較し、上記入力クロック信号と上記分周信号の位相差に応じた位相差信号を出力する位相比較回路と、

上記位相差信号および周波数制御信号に応じてチャージまたはディスチャージ電流を発生し、当該チャージまたはディスチャージ電流に応じて充放電するキャパシタから発振制御信号が出力するチャージポンプ回路と、

上記発振制御信号により設定した発振周波数で発振し、

2

クロック信号を出力する電圧制御発振回路と、

上記クロック信号を所定の分周比で分周し、分周信号を上記位相比較回路に出力する分周回路とを有するクロック発生回路。

【請求項７】上記チャージポンプ回路は、上記位相比較回路からの位相差信号に応じて第１の電流を発生し、接続端子に出力する第１の電流発生回路と、

上記周波数制御信号に応じて第２の電流を発生し、上記接続端子に出力する第２の電流発生回路と、

一方の電極が上記接続端子に接続され、他方の端子が接地され、上記第１および第２の電流に応じて充電または放電することにより、上記接続端子の電圧を変化させ、当該接続端子の電圧を上記発振制御信号として上記電圧制御発振回路に供給するキャパシタとを有する請求項６記載のクロック発生回路。

【発明の詳細な説明】

【０００１】

【発明の属する技術分野】本発明は、電磁波輻射を低減するために変動する周波数を持つクロック信号を発生するクロック発生回路に関するものである。

【０００２】

【従来の技術】近年、半導体製造技術の進歩により半導体素子の最高動作可能な周波数は高くなる。例えば、一例としてパーソナルコンピュータに広く使用されているＣＰＵ（中央処理装置）の動作クロック周波数は、開発当初の１０ＭＨｚ前後からすでに２００乃至３００ＭＨｚに達した。このため、高速で動作可能な半導体装置が数多く実現されてきた。

【０００３】

【発明が解決しようとする課題】ところで、上述したように、半導体装置の動作周波数の向上によりもたらした問題の一つは電磁波輻射である。周波数の向上に伴い、高周波信号の波長が短くなり、接続回路または基板内部の配線長は高周波信号の波長とほぼ同じオーダーになると、基板内部の配線などの接続部はアンテナとして機能し、周囲への電磁波輻射が急激に増加してしまうという不利益がある。

【０００４】高速なクロック信号で動作する半導体素子を用いた電子機器の電磁波輻射により、電子機器間の相互干渉による誤動作、通信装置への妨害などをはじめ、人体への影響も懸念されている。現在電子輻射が問題となる電子機器に対して、回路の配置などを改良し電磁波輻射を低減するほか、電磁波遮蔽（シールド）により周囲への電磁波の漏れを低減させるなどの対策が施されている。しかし、モーバイル機器などでは小型化、軽量化が要求された場合に、電磁波輻射を低減するためのシールドを十分に施すことができず、電磁波輻射に対する有効な防止方法はほとんどない。

【０００５】本発明は、かかる事情に鑑みてなされたものであり、その目的は、半導体装置の動作クロック信号

を微小に遷移させることにより、クロック信号のスペクトラム拡散を実現でき、電磁波輻射を低減可能なクロック信号を生成するクロック発生回路を提供することにある。

【０００６】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、本発明のクロック発生回路は、入力されたクロック信号を積分し、当該クロック信号の立ち上がりおよび立ち下がりにおける時間に対するレベル変化の傾きを緩やかにした積分クロック信号を出力する積分回路と、上記入力クロック信号より低い周波数でレベルを変化する周波数制御信号に応じて上記積分クロック信号をレベル制限し、周波数が上記周波数制御信号に従って変化する第２のクロック信号を出力するリミッタ回路と、上記第２のクロック信号を所定の逓倍比で周波数逓倍したクロック信号を出力する周波数逓倍回路とを有する。

【０００７】また、本発明では、好適には、上記周波数逓倍回路は、上記第２のクロック信号と分周信号との位相を比較し、比較結果に応じて位相差信号を出力する位相比較回路と、上記位相差信号に応じて所定のレベルを有する発振制御信号を出力する増幅回路と、上記発振制御信号により設定した発振周波数で発振し、発振信号を上記逓倍したクロック信号として出力する電圧制御発振回路と、上記逓倍したクロック信号を所定の分周比で分周し、分周信号を上記位相比較回路に出力する分周回路とを有する。

【０００８】また、本発明のクロック発生回路は、入力クロック信号と分周信号の位相を比較し、上記入力クロック信号と上記分周信号の位相差に応じてレベルが変化する位相差信号を出力する位相比較回路と、上記位相差信号に周波数制御信号のレベルに応じたバイアス電圧を加えた発振制御信号を出力する増幅回路と、上記発振制御信号により設定した発振周波数で発振し、クロック信号を出力する電圧制御発振回路と、上記クロック信号を所定の分周比で分周し、分周信号を上記位相比較回路に出力する分周回路とを有する。

【０００９】さらに、本発明のクロック発生回路は、入力クロック信号と分周信号の位相を比較し、上記入力クロック信号と上記分周信号の位相差に応じた位相差信号を出力する位相比較回路と、上記位相差信号および周波数制御信号に応じてチャージまたはディスチャージ電流を発生し、当該チャージまたはディスチャージ電流に応じて充放電するキャパシタから発振制御信号が出力するチャージポンプ回路と、上記発振制御信号により設定した発振周波数で発振し、クロック信号を出力する電圧制御発振回路と、上記クロック信号を所定の分周比で分周し、分周信号を上記位相比較回路に出力する分周回路とを有する。

【００１０】本発明によれば、クロック発生回路において、半導体装置の正常の動作を影響しない程度にわずかに周波数が遷移するクロック信号を発生し、動作クロック信号として半導体装置に供給することにより、クロック信号の周波数スペクトラムを拡散させ、半導体装置の電磁波輻射を低減させる。具体的に、例えば、入力クロック信号に比べて緩やかにレベルが変化する周波数制御信号より、積分したクロック信号をリミットすることで、周波数が変化するクロック信号が生成され、当該クロック信号に応じて、ＰＬＬ回路により所定の逓倍数で逓倍したクロック信号を生成し半導体装置に供給する。

【００１１】また、本発明のクロック発生回路はＰＬＬ回路により構成され、当該ＰＬＬ回路においてＶＣＯに供給する制御信号を発生する直流増幅回路、例えば、差動増幅回路において、一方の入力端子に位相比較回路が入力され、他方の入力端子に周波数制御信号が入力されるので、ＶＣＯに入力される発振制御信号に発振周波数に応じたバイアス成分が含まれ、当該周波数制御信号に応じてＶＣＯの発振周波数が遷移するように制御される。さらに、ＰＬＬ回路を構成するチャージポンプにおいて、周波数制御信号に応じてバイアス電圧が発生され、位相差信号に応じて発生した電流に当該バイアス電流が加えられるので、チャージポンプの出力信号により発振周波数が制御されるＶＣＯの発振周波数は周波数制御信号に従って遷移する。

【００１２】

【発明の実施の形態】第１実施形態

図１は本発明に係るクロック発生回路の第１の実施形態を示す回路図である。本実施形態のクロック発生回路は、積分器１、リミッタ２、ＰＬＬ回路３および分周器４により構成されている。

【００１３】積分器１は、入力されたクロック信号CK_{IN}を積分して、積分したクロック信号CK_Sを出力する。リミッタ２は、積分クロック信号CK_Sおよび周波数制御信号S_Cを受けて、これらの信号に応じてＰＬＬ回路３に入力するクロック信号S_{IN}を出力する。ＰＬＬ回路３は、リミッタ２から入力されたクロック信号S_{IN}および分周器４から入力された分周信号S_Dに応じて、例えば、クロック信号S_{IN}に応じて周波数或いは位相が制御されるクロック信号CK_{OUT}を出力する。

【００１４】リミッタ２に入力される周波数制御信号S_Cに応じて、ＰＬＬ回路３の出力クロック信号CK_{OUT}の出力を微小の変動幅をもって遷移させることにより、クロック信号CK_{OUT}のスペクトラムを拡散させる。このため、クロック信号CK_{OUT}を動作周波数として動作する半導体装置においては、動作クロック信号のスペクトラムが分散した結果、電磁波輻射の低減を実現できる。

【００１５】図２は、分周器を含むＰＬＬ回路３の一構成例を示している。図示のように、ＰＬＬ回路３は、位相比較器１０、ローパスフィルタ（ＬＰＦ）２０、直流増幅器３０、電圧制御発振器（ＶＣＯ）４０および分周

器５０により構成されている。なお、図２における分周器５０は、図１に示す分周器４と同一のものである。

【００１６】位相比較回路１０は、分周回路５０からの分周信号S_Dとリミッタ２から入力されたクロック信号S_{IN}との位相を比較し、これらの信号の位相差を示すアップダウン信号S_{UD}を出力する。ローパスフィルタ２０は、位相比較器１０からのアップダウン信号S_{UD}に含まれている高周波成分を除去し、低周波成分のみからなる信号S_Lを出力する。直流増幅器３０は、図示のように、差動増幅器ＡＭＰおよび抵抗素子Ｒ１，Ｒ２からなる反転型増幅回路であり、ローパスフィルタ２０からの低周波信号S_Lを増幅し、さらに増幅した信号に所定の直流レベルV_{dc}を加えた信号S_Vを制御信号としてＶＣＯ４０に出力する。ＶＣＯ４０は、直流増幅器３０からの制御信号S_Vにより制御された発振周波数で発振し、発振信号を出力する。なお、ＶＣＯ４０により出力される発振信号は、動作クロック信号CK_0として他の半導体装置に供給される。分周器５０は、ＶＣＯ４０からのクロック信号CK_0を予め設定された分周比で分周し、分周信号S_Dを位相比較器１０に出力する。

【００１７】図３は、本実施形態のクロック発生回路の各部分回路の信号波形を示している。以下、図１～図３を参照しつつ、本実施形態のクロック発生回路の動作について説明する。

【００１８】図１のリミッタ２に入力される周波数制御信号S_Cは、図３（ａ）に示すように、例えば、所定の周期を持つ三角波である。当該三角波は、入力クロック信号CK_{IN}よりかなり周波数が低く、緩やかに変化する低周波の信号である。なお、ここで、一例として三角波の信号を示しているが、周波数制御信号S_Cは、三角波に限定されるものではなく、他の信号、例えば、正弦波、或いは階段状にレベルが変化する信号でもよい。

【００１９】図３（ｂ）に示す一定の周期Ｔを持つクロック信号CK_{IN}は、積分器１に入力され、積分の結果、同図（ｃ）に示す積分クロック信号CK_Sが得られる。リミッタ２において、周波数制御信号S_Cを用いて、積分クロック信号CK_Sのレベルをリミットした結果、同図（ｄ）に示す周期が絶えずに変化するクロック信号が得られる。当該クロック信号は入力信号S_{IN}としてＰＬＬ回路３に供給される。

【００２０】ＰＬＬ回路３は、分周器４の分周比ｎ（ｎは正整数）で設定した逓倍数で入力信号S_{IN}の周波数を逓倍し、クロック信号CK_0を発生する。例えば、入力信号S_{IN}の周波数をｆとすると、出力クロック信号CK_0の周波数はｎｆとなる。入力信号S_{IN}の周波数が変化し、例えば、（ｆ＋Δｆ）になると、出力クロック信号CK_0の周波数もそれに追従して、（ｎｆ＋ｎΔｆ）に変化する。上述したように、リミッタ２において周波数制御信号S_Cに応じて積分クロック信号CK_Sをリミットの結果、得られた信号S_{IN}の周波数は、周波数制御信号S_Cのレベルに応じて制御される。このため、ＰＬＬ回路３の出力クロック信号CK_0の周波数も制御信号S_Cのレベルにより制御される。即ち、本実施形態のクロック発生回路は、一種の周波数変調回路として機能し、周波数制御信号S_Cを用いて入力クロック信号CK_{IN}の周波数に対して変調機能を働き、周波数が変化するクロック信号CK_0を提供することができる。

【００２１】本実施形態のクロック発生回路により、周波数制御信号S_Cに応じて周波数が変化するクロック信号CK_0が発生される。当該クロック信号CK_0を動作クロック信号として動作する他の半導体装置において、クロック信号のスペクトラムが拡散されるので、電磁波輻射を大幅に低減することが可能である。図４（ｂ）はスペクトラム拡散が施されたクロック信号のスペクトラムを示している。なお、比較のため、同図（ａ）にはスペクトラム拡散が行われていないクロック信号ＣＫのスペクトラムを示している。

【００２２】図４（ａ）に示すように、スペクトラム拡散が行われていない場合に、クロック信号ＣＫのスペクトラムは、ノイズ成分などによりわずかに両側に広がった部分を除けば、ほとんど中心周波数f_{CK}に集中している。これに対して、本実施形態のクロック発生回路によりスペクトラムが拡散したクロック信号のスペクトラムは、同図（ｂ）に示すように、周波数f_{CK}を中心に広範囲に両側に広がり、そのピーク値は、図（ａ）に示すスペクトラムに比べて大幅に低減される。これによって、本実施形態のクロック発生回路で供給したクロック信号CK_0で動作する半導体装置において、電磁波輻射が大幅に低減することが可能となり、シールドなどの対策を講じることが困難な場合でも、装置周辺への電磁波の漏れを大幅に減少させることが可能である。

【００２３】第２実施形態

図５は本発明に係るクロック発生回路の第２の実施形態を示す回路図である。上述したクロック発生回路の第１の実施形態において、リミッタを用いてレベルが緩やかに変化する周波数制御信号S_Cで積分したクロック信号のレベルをリミットすることで周波数が遷移するクロック信号を発生し、当該クロック信号を所定の逓倍比で逓倍したクロック信号CK_0を発生する。このため、リミッタの他に積分器が必要であり、ＰＬＬ回路以外の付加回路が多く、回路のコストが大きくなる。

【００２４】これに対して、本実施形態のクロック発生回路において、ＰＬＬ回路のみを用いて周波数を遷移させ、スペクトラム拡散を施したクロックを発生することができるので、簡単な回路構成により所望のクロック信号を発生することができ、小型化、安価なクロック発生回路を実現できる。以下、図５を参照しつつ、本実施形態のクロック発生回路の構成およびその動作について説明する。

【００２５】図５に示すように、本実施形態のクロック

発生回路を構成するＰＬＬ回路は、図２に示すＰＬＬ回路３とほぼ同じ構成を有する。ただし、本実施形態において、直流増幅器３０ａを構成する差動増幅ＡＭＰにレベルが変化する周波数制御信号S_{C1}が入力され、これによって直流増幅器３０ａから出力される制御信号S_Vのレベルを制御し、ＶＣＯ４０の発振周波数を制御する。

【００２６】ＰＬＬ回路を構成する位相比較器１０には、クロック信号S_{IN}および分周器５０からの分周信号S_Dが入力される。クロック信号S_{IN}は、例えば、安定した周波数を持つ基準クロック信号である。位相比較器１０は、入力されたクロック信号S_{IN}と分周信号S_Dとの位相を比較し、これらの信号の位相差に応じてアップダウン信号S_{UD}を出力する。ローパスフィルタ２０は、位相比較器１０からのアップダウン信号S_{UD}に含まれている高周波成分を除去し、低周波成分のみからなる信号S_Lを出力する。

【００２７】直流増幅器３０ａは、例えば、差動増幅器ＡＭＰにより構成され、ローパスフィルタ２０からの低＊周波信号S_Lが抵抗素子Ｒ１を通して差動増幅器ＡＭＰの反転入力端子“－”に入力され、さらに、当該反転入力端子“－”は抵抗素子Ｒ２を介して差動増幅器ＡＭＰの出力端子に接続されている。差動増幅器ＡＭＰの入力端子“＋”に周波数制御信号S_{C1}が入力される。図示のように、周波数制御信号S_{C1}は直流レベルV_{dc}にバイアス電圧ΔＶが加わった信号であり、例えば、図３（ａ）示す三角波である。

【００２８】このように、差動増幅器ＡＭＰおよび抵抗素子Ｒ１，Ｒ２により反転増幅回路が構成され、その出力端子から入力信号S_Lの反転信号にバイアス信号S_{C1}が加わった信号S_Vが出力され、ＶＣＯ４０に供給される。ここで、ローパスフィルタ２０の出力信号S_Lの電圧をV_Lとし、信号S_Vの電圧をV_Sとすると、次式が成り立つ。

【００２９】

【数１】

$$V_L = (V_{dc}+\Delta V) - (V_S - V_{dc} - \Delta V) \cdot R1/R2$$
$$= (V_{dc}+\Delta V)(R1+R2)/R2 - V_S\, R1/R2 \quad \cdots (1)$$

【００３０】ＶＣＯ４０は、直流増幅器３０ａから出力される制御信号S_Vにより、発振周波数が制御され、当該発振周波数を持つクロック信号CK_0が出力される。このため、ＶＣＯ４０の発振周波数は、直流増幅器３０ａに入力された周波数制御信号S_{C1}のレベル変化に応じて遷移する。即ち、出力クロック信号CK_0のスペクトラムが拡散される。

【００３１】このように、差動増幅回路ＡＭＰにバイアス信号S_{C1}を加えた結果、ローパスフィルタ２０の出力信号S_Lの電圧レベルが式（１）に示す電圧V_LになるようにＰＬＬ回路が動作する。その結果、差動増幅回路ＡＭＰに加えられたバイアス信号S_{C1}のレベルに応じてＶＣＯ４０の発振周波数が変化する。

【００３２】クロック信号CK_0が動作クロック信号として、他の半導体装置が供給されるので、当該クロック信号CK_0で動作する半導体装置の電磁波輻射が大幅に低減される。

【００３３】以上説明したように、本実施形態によれば、ＰＬＬ回路において位相比較器１０により入力した基準クロック信号S_{IN}と分周器５０からの分周信号S_Dとの位相を比較し、これらの信号の位相差に応じてアップダウン信号S_{UD}を出力し、ローパスフィルタ２０はその高周波成分を除去し、低周波成分からなる信号S_Lを出力する。直流増幅器３０ａは入力される周波数制御信号S_{C1}をバイアスとする制御信号S_Vを生成し、ＶＣＯ４０に供給する。ＶＣＯ４０は制御信号S_Vにより設定した周波数で発振し、周波数制御信号S_{C1}に応じて周波数が遷移するクロック信号CK_0を発生し、動作クロック信号として半導体装置に供給するので、スペクトラム拡散したクロック信号で動作する半導体装置の電磁波輻射を低減できる。

【００３４】第３実施形態

図６は本発明に係るクロック発生回路の第３の実施形態を示す回路図である。図示のように、本実施形態のクロック発生回路は図５に示した本発明の第２の実施形態とほぼ同様に、ＰＬＬ回路を用いて周波数が遷移するクロック信号を発生する。ただし、本実施形態において位相比較器１０ａの出力信号に応じて動作するチャージポンプ６０に周波数制御信号S_{C2}で所定のバイアス電流を発生させることにより、信号S_Lのレベルを制御することで、ＶＣＯ４０の発振周波数を制御する。

【００３５】位相比較器１０ａに入力される信号S_{IN}は、例えば、所定の周波数を持つ基準クロック信号である。位相比較器１０ａは、当該基準クロック信号S_{IN}と分周器５０からの分周信号S_Dの位相を比較し、比較結果に応じてアップ信号S_{UP}またはダウン信号S_{DW}を出力する。なお、これらの出力信号は、例えば、基準クロック信号S_{IN}と分周信号S_Dの位相差に応じて幅が制御されるパルス信号である。例えば、基準クロック信号S_{IN}が分周信号S_Dより位相が進んでいるとき、これらの信号の位相差に応じた幅を持つパルス信号であるアップ信号S_{UP}が出力され、逆に、基準クロック信号S_{IN}が分周信号S_Dより位相が遅れているとき、これらの信号の位相差に応じた幅を持つパルス信号であるダウン信号S_{DW}が出力される。

【００３６】チャージポンプ６０は、アップ信号S_{UP}またはダウン信号S_{DW}に応じてチャージ電流i_Cを発生する。さらに、入力された周波数制御信号S_{C2}に応じてバイアス電流Δi_Cを発生し、チャージ電流i_Cに加える。このため、チャージ電流i_Cおよびバイアス電流Δ

i_C の和（$i_C + \Delta i_C$）に応じて、キャパシタＣ１が充電または放電し、当該キャパシタＣ１の充放電に応じてレベルが制御される信号S_Lが出力される。

【００３７】直流増幅器３０は、チャージポンプ６０から出力される信号S_Lを増幅し、得られた信号S_Vを制御信号としてＶＣＯ４０に供給する。なお、本実施形態の直流増幅器３０は、例えば、図２に示すＰＬＬ回路３を構成する直流増幅器と同じ構成を有するものでよい。ＶＣＯ４０は、制御信号S_Vにより制御された発振周波数で発振し、発振信号を出力する。当該発振信号を動作クロック信号CK_0として、半導体装置に供給する。分周器５０はＶＣＯ４０で発生したクロック信号CK_0を予め設定した分周比ｎで分周し、分周信号S_Dを発生し、位相比較器１０ａに入力する。

【００３８】図７はチャージポンプ６０の一構成例を示す回路図である。図示のように、チャージポンプ６０は、電源電圧V_{dd}と接地電位ＧＮＤ間に直列に接続されているｐｎｐトランジスタＰ１とｎｐｎトランジスタＱ１およびｐｎｐトランジスタＰ２とｎｐｎトランジスタＱ２、さらに、これらのトランジスタのエミッタ側に接続されている抵抗素子Ｒ３，Ｒ４，Ｒ５およびＲ６により構成されている。

【００３９】トランジスタＰ１のエミッタが抵抗素子Ｒ３を介して電源電圧V_{dd}に接続され、ゲートに位相比較器１０ａからのアップ信号S_{UP}が入力される。トランジスタＱ１のエミッタが抵抗素子Ｒ４を介して接地され、ゲートに位相比較器１０ａからのダウン信号S_{DW}が入力される。トランジスタＰ１とＱ１コレクタはノードＮＤ１に接続されている。トランジスタＰ２のエミッタが抵抗素子Ｒ５を介して電源電圧V_{dd}に接続され、コレクタがノードＮＤ１に接続されている。トランジスタＱ２のエミッタが抵抗素子Ｒ６を介して接地され、コレクタがノードＮＤ１に接続されている。さらに、トランジスタＰ２とＱ２のゲートに周波数制御信号S_{C2}が入力されている。キャパシタＣ１は、ノードＮＤ１と接地電位ＧＮＤとの間に接続されている。

【００４０】位相比較器１０ａからアップ信号S_{UP}、例えば、ローレベルのパルス信号が入力されると、トランジスタＰ１に電流I_1が流れ、ノードＮＤ１に入力される。一方、位相比較器１０ａからダウン信号S_{DW}、例えば、ハイレベルのパルス信号が入力されると、トランジスタＱ１に電流I_2が流れる。キャパシタＣ１は、ノードＮＤ１に電流I_1が入力されるとき、当該電流によりチャージされ、ノードＮＤ１の電位が上昇する。逆に、ノードＮＤ１からトランジスタＱ２に電流Ｉ２が流れると、ノードＮＤ１がディスチャージされ、ノードＮＤ１の電位が降下する。このため、位相比較器１０ａの比較結果に応じて、キャパシタＣ１がチャージまたはディスチャージされ、ノードＮＤ１の電圧が制御される。

【００４１】一方、トランジスタＰ２とＱ２のゲートに入力された周波数制御信号S_{C2}のレベルに応じて、これらのトランジスタに流れる電流が制御される。例えば、周波数制御信号S_{C2}のレベルが低くなるとき、トランジスタＰ２に電流I_3が流れて、これに応じてキャパシタＣ１がチャージされる。一方、周波数制御信号S_{C2}のレベルが高くなると、トランジスタＱ２に電流I_4が流れ、これに応じてキャパシタＣ１はディスチャージされる。このため、周波数制御信号S_{C2}のレベルに応じて、キャパシタＣ１がチャージまたはディスチャージされ、ノードＮＤ１の電圧が制御される。

【００４２】上述したように、チャージポンプ６０において、位相比較器１０ａからのアップ信号S_{UP}またはダウン信号S_{DW}および周波数制御信号S_{C2}に応じて、ノードＮＤ１の電圧、即ち、チャージポンプ６０の出力信号S_Lのレベルが制御される。当該信号S_Lは直流増幅器３０により増幅したあと制御信号S_VとしてＶＣＯ４０に入力される。この結果、ＶＣＯ４０の発振周波数は位相比較器１０ａからのアップ信号S_{UP}およびダウン信号S_{DW}のほか、周波数制御信号S_{C2}により制御される。

【００４３】チャージポンプ６０に入力される周波数制御信号S_{C2}は、例えば、図３（ａ）に示す三角波とすると、ＶＣＯ４０の出力クロック信号CK_0は、当該三角波のレベル変化に応じて周波数が緩やかに遷移する。このため、クロック信号CK_0を動作クロックとする半導体装置において、クロック信号のスペクトラムが拡散するので、電磁波輻射が大幅に低減される。

【００４４】以上説明したように、本実施形態によれば、位相比較器１０ａは入力された基準クロック信号S_{IN}と分周器５０からの分周信号S_Dの位相を比較し、これらの信号の位相差に応じてアップ信号S_{UP}またはダウン信号S_{DW}を出力する。チャージポンプ６０は位相比較器１０ａの出力信号および周波数制御信号S_{C2}に応じてチャージまたはディスチャージ電流を発生し、キャパシタＣ１はこれに応じてチャージまたはディスチャージし、信号S_Lのレベルを制御する。直流増幅器３０により信号S_Lを増幅して制御信号S_Vを生成し、ＶＣＯ４０に供給し、ＶＣＯ４０は制御信号S_Vで設定した周波数で発振し、クロック信号CK_0を出力するので、当該クロック信号CK_0の周波数は周波数制御信号S_{C2}のレベル変化に応じて遷移し、スペクトラムが拡散するのでこれを動作クロックとする半導体装置の電磁波輻射が大幅に低減される。

【００４５】

【発明の効果】以上説明したように、本発明のクロック発生回路によれば、発生されるクロック信号の周波数が緩やかに遷移させることにより、そのスペクトラムが拡散し、それに応じて動作する半導体装置の電磁波輻射が低減できる利点がある。

【図面の簡単な説明】

【図１】本発明に係るクロック発生回路の第１の実施形

11

態を示す回路図である。

【図２】図１に示すクロック発生回路を構成するＰＬＬ回路の一構成例を示す回路図である。

【図３】第１の実施形態のクロック発生回路の動作を示す波形図である。

【図４】クロック信号のスペクトラムを示す図である。

【図５】本発明に係るクロック発生回路の第２の実施形態を示す回路図である。

【図６】本発明に係るクロック発生回路の第３の実施形

12

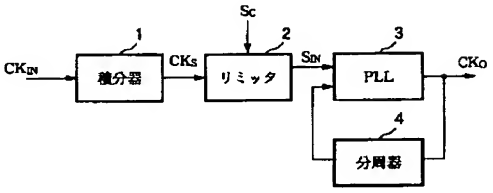
態を示す回路図である。

【図７】図６に示すクロック発生回路を構成するチャージポンプの一構成例を示す回路図である。

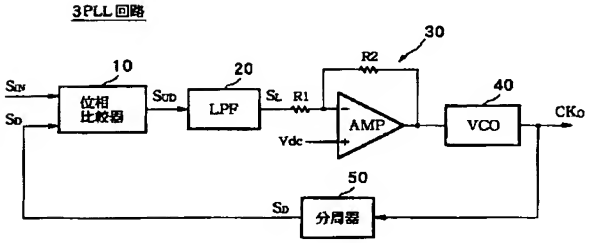
【符号の説明】

１…積分器、２…リミッタ、３…ＰＬＬ回路、４…分周器、１０，１０ａ…位相比較器、２０…ローパスフィルタ、３０，３０ａ…直流増幅器、４０…ＶＣＯ、５０…分周器、６０…チャージポンプ、V_{dd}…電源電圧、ＧＮＤ…接地電位。

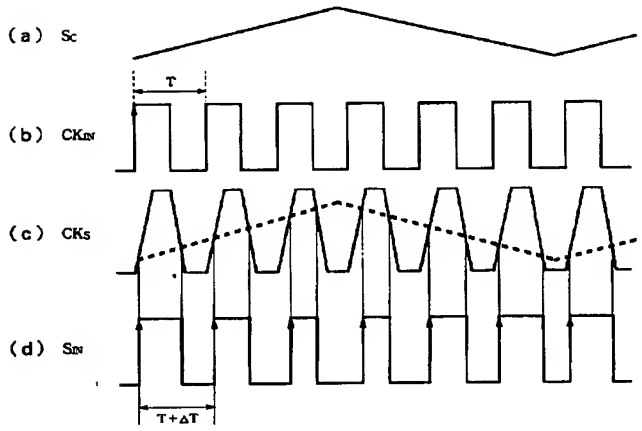
【図１】



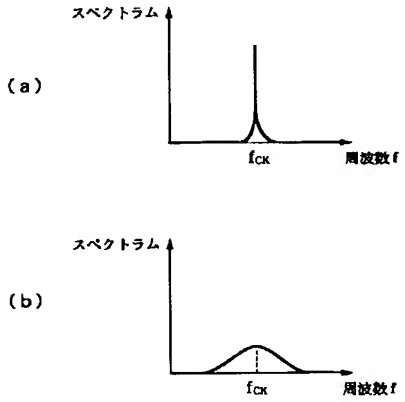
【図２】



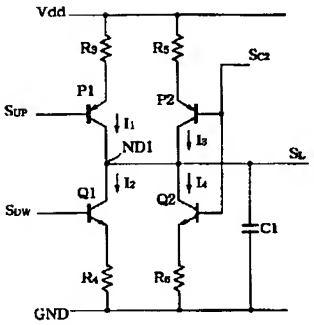
【図３】



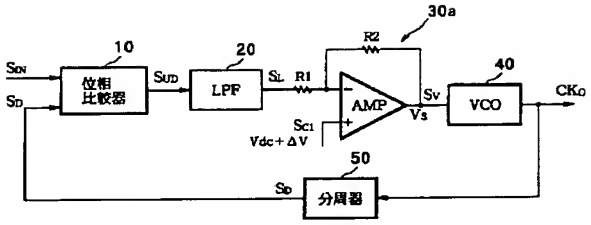
【図４】



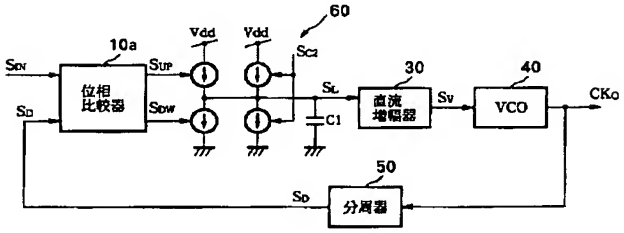
【図７】



【図５】


30a
R2
10
20
40
SDN
SD
位相
比較器
SUD
LPF
SL
R1
AMP
SV
VCO
CKO
SC1
Vdc+ΔV
Vs
50
SD
分周器

【図６】


60
Vdd
Vdd
10a
SC2
SDN
SUP
30
40
SL
位相
比較器
SDW
直流
増幅器
SV
VCO
CKO
SD
C1
50
SD
分周器

I, Motoko FUJITA, of Fujitsu Limited, 1-1, Kamikodanaka 4-chome, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 211-8588 Japan, hereby certify that, to the best of my knowledge and belief, the following is a true translation made by me (or compared by me), and for which I accept responsibility, of Japanese Patent Application No. 2002-266631.

Motoko Fujita
Signature

July 8, 2003
Date

[Document Name] A163
[Control Number] 0240129
[Date Submitted] 12 September 2002
[Submitted to] Japan Patent Office
[International Patent Classification] H03L 7/08
H03B 1/04
H03L 7/093

[Title of the Invention]: CLOCK GENERATOR CIRCUIT, PLL AND CLOCK GENERATION METHOD

{Number of claims made]: 10

[Inventor]; c/o FUJITSU VLSI LIMITED
[Address and Location]: 1844-2, Kozoji-cho 2-chome, Kasugai-shi, Aichi
[Name]: Koji Okada

[Patent Applicant]
[Identification NO.] : 000005223
[Name or Title]: Fujitsu Limited
[Representative]
[Identification No.]: 100108187
[Attorney]
[Name] Junichi Yokoyama
[Telephone Number] 044-754-3035
[Display of commission charges]
[Ledger Number]: 011280
[Amount paid] Yen 21000
[Details on the submitted items]
[Item Name] Detailed document 1
[Item Name] Figures and Diagrams 1
[Item Name] Abstract 1
[Consolidated Trust letter Number] 0017694
[Necessity for proof] Necessary

[Document Name] Detailed document

[Title of the Invention] CLOCK GENERATOR CIRCUIT, PLL AND CLOCK GENERATION METHOD

[Scope of Patent Claims]

[Claim1]

Regarding the clock generator circuit equipped with the phase comparator which is inputted by a standard clock and operating clock and a voltage control oscillator that generated the aforementioned operating clock based on the output signal of the aforementioned phase comparator, the clock generator circuit has the characteristics wherein the aforementioned voltage control oscillator comprises of a voltage current converter that converts the voltage signal into an current signal, an variable current circuit which can fluctuate the aforementioned current signal and an current control oscillator that oscillates the frequencies based on the aforementioned variable current signals.

[Claim2]

A clock generator circuit as mentioned in Claim 1 that is characterized by the presence of the aforementioned variable current circuit, which could be a current D/A converter or a current D/A converter with low pass filter.

[Claim 3]

It is a clock generator circuit wherein the results of comparison between the standard clock the comparison clock are converted to current signals and based on the aforementioned current signals, the operation clock is generated, and furthermore, the characteristics of the aforementioned clock generator circuit is equipped with Circuit No 1 that generate multiple current signals by changing the aforementioned current signal and Circuit No 2 which generates clocks with multiple varying frequencies based on the aforementioned multiple current signals.

[Claim 4]

A clock generator that is characterized by the presence of a phase comparator which outputs
The results of comparison between the standard clock and the comparison clock, and Circuit No 1 that generates current signals based on the results of the aforementioned comparison as well as Circuit No. 2 that Generates current Signal No. 1 and Current signal No. 2 based on the aforementioned current signal. Further the clock generator circuit also is equipped with a 3rd circuit that generates a 2nd frequency clock based on the aforementioned 2nd current signal along with the generation of the clock with the first frequency based on the aforementioned 1st Current signal:

[Claim 5]

Regarding A clock generator circuit which is equipped with the 1st clock generator part that generates the 1st clock, and the 2nd clock generator part that generates the 2nd clock, wherein the 1st clock generator part is equipped with the phase comparator which compares the standard clock and the operating clock and a voltage current converter that converts the signal based on the aforementioned comparison results or the comparison results into current signals as well as the as the 1st voltage control oscillator that generated the 1st operating clock based on the aforementioned current signal. Further the 2nd clock generator part comprises of the variable current circuit that can convert the aforementioned current signals and the 2nd current control oscillator that oscillates the frequency clock based on the aforementioned variable current signal.

[Claim 6]
Regarding the clock generator circuit that generated a 1st clock of a frequency spectrum containing N number of peaks (N is an integer that is greater than 1A), the clock generator circuit is characterized by the presence of the methods as follow: on the basis of the current signal which is generated by the comparison results obtained between the standard clock and the comparison clock, it is equipped with a method to generate the 2nd clock containing a frequency spectrum with M number of peaks (N is an integer that is greater than 1, M>N).

[Claim 7]
Regarding PLL that is equipped with a phase comparator that inputs a standard clock and an operating clock and, a charge pump that supplies the output of the aforementioned charge pump, and a voltage control oscillator that outputs the aforementioned operating clock along with the supply of output of the aforementioned charge pump, the characteristics of PLL is that the above mentioned voltage control oscillator is equipped with a voltage current converter that converts the voltage signal into the current signal, an current variable current circuit that can change the aforementioned current signal and a current control oscillator that oscillates the frequency based on the aforementioned variable current signal.

[Claim 8]
Regarding the operation clock generation method, the characteristics of operation clock generation method is that the standard clock and the comparison clock are compared and the results of the aforementioned comparison is converted into current signals, the aforementioned current signals are changed based on the control signal, and the operating clock with varying frequencies is outputted based on the above mentioned variable current signal.

[Claim 9]
A operation clock generation mechanism is characterized by comparing the standard clock and the comparison clock, converting the results of the aforementioned comparison into current signals, generating the 1st current signal and the 2nd current signal basing the above mentioned current signal on the control signal, and then generating the 1st frequency clock based on the aforementioned 1st current signal and also generating the 2nd frequency clock based on the aforementioned 2nd current signal.

[Claim 10]
A clock generator circuit is characterized by comparing the standard clock and the comparison clock, and generating multiple current signals on the basis of the aforementioned results of comparison and further generating a clock with frequency spectrum containing M number of peaks (M is an integer that is greater than 2) based on the aforementioned current signals.

[Detailed explanation of the invention]

[0001]
[Technical field of the present invention]
The present invention is related to a clock generator circuit that generates an operating clock of a semi conductor device and is in particular related to a clock generator device that can reduce electromagnetic bandwidth radiation by achieving the diffusion of the spectrum.

[0002]
[Prior art and technology]
Due to the increased capacity of the semi conductor, the operating clock of the semi conductor equipment (operating frequency) has been greatly increased and improved over the past few years. This has been accompanied by the problem caused by the impact of the electromagnetic bandwidth radiation by the clock generator circuit on the surrounding circuits.

[0003]
Figure 1 shows the traditionally used clock generator circuit, PLL (Phase Locked Loop).

[0004]
PLL 1 oscillates by generating the semi conductor equipment's operating clock.

[0005]
PLL 1 is made up of 1/N frequency divider 2, phase comparator 3. Charge pump 4, loop filter 5, VCO (voltage control oscillator) 6, and 1/M frequency divider device 9.

[0006]
The standard clock RCLK is supplied to the 1/N frequency divider 2 and is divided into 1/N times (N is an integer), and is then supplied to the phase comparator 3. The signal generated in VCO 6 is divided into 1/M times (M is an integer) after supplying it to the 1/M frequency divider 7 and is then supplied to the phase comparator 3. In the phase comparator 3, the standard clock RCLK which has been divided into 1/N times as well as the signals which have been divide into 1/M times are compared and the comparison signal corresponding to the compared phase difference is provided to the charge pump 4.

[0007]
The charge pump 4 supplies the signal that is based on the comparison signal to the loop filter 5. The loop filter removes all the noise etc of the high frequency components and after smoothing them out; the signals are supplied to VCO6.

[0008]
Based on the smoothened signal that has been outputted from the loop filter 5, VCO 6 outputs the operating clock CLK. This operating clock CLK is M/N times the standard clock RCLK.

[0009]
In such a manner, PLL1 generates the operating clock CLK with specified frequency that was generated based on the standard clock RCLK and then oscillate the clock.

[0010]
However, in order that the frequency keeps oscillating with specified operation clock, a problem occurs in PLL 1 wherein the electromagnetic waves that are radiated from PLL1 are very large and have a tremendous impact on the surrounding electronic devices.

[0011]
Figure 2 shows the frequency spectrum of the clock that is oscillated by PLL1 in diagram 1.

[0012]
When the PLL 1 is operated such that the specified operation clock (for example, 16 MHz) oscillates, the oscillation frequency spectrum shows a very large peak value as has been shown in Figure 2 and due to this, the electromagnetic waves that are radiated from PLL 1 also gets extremely large. The maximum electromagnetic radiation may cause the malfunctioning and errors in operation of other electronic devices and as there is a possibility of these affecting human beings as well, this poses a grave problem.

[0013]
The same problem also arises in the PLL oscillator as described in Patent Publication 1995-143001.

[0014]
[Methods and operating effects in order to solve the problems]
In order to solve the above mentioned problems, regarding the clock generator circuit which is equipped with a standard clock and an operation clock that are inputted in the phase comparator as well as a voltage control oscillator that generates the above mentioned operation clock based on the output signal of the aforementioned phase comparator, this invention provides the clock generation circuit with the characteristics wherein the aforementioned voltage control oscillator is equipped with a voltage control oscillator that converts the voltage signal to a current signal and the current variable current circuit that can convert the aforementioned current signal and also the voltage control oscillator that oscillates the frequency based on the aforementioned variable current signal.

[0015]
Figure 3 is the logical diagram of this invention.

[0016]
The clock generation circuit in this invention is composed in such a way that it can fluctuate the oscillation frequency.

[0017]
The clock generator circuit 8 is comprised from the 1/N frequency divider 9, the phase comparator 10, the charge pump 11, the loop filter 12, VCO (voltage control oscillator) 13, and the 1/M frequency divider 17 and apart from the composition of the VCO, it is the same as the traditionally used PLL that has been shown in Figure 1.

[0018]
The VCO 13 is constituted from V-I converter (voltage current converter) 14 ands current variable current circuit 15 as well as an ICO (current control oscillator) 16.

[0019]
The V-I converter 14 converts the voltage signal from the charge pump 11 to the current signal. The current variable current circuit 15 changes the converted current signal and ICO 16 oscillates the frequency corresponding to the current signal that was fluctuated.

[0020]
In this fashion, in the present invention, the oscillation frequency is fluctuated by changing the current signal that controls the oscillator frequency by using the current variable circuit.

[0021]
Using the clock generation circuit pertaining to the present invention, the following results may be obtained.

(1) The oscillation frequency spectrum is effectively diffused and it enables to reduce the electromagnetic radiation.

[0022]
By fluctuating the frequency oscillated by the clock generation circuit, it enables to disperse the peak of the oscillation frequency spectrum.

[0023]
Figure 4 shows the frequency spectrum –1 that is oscillated by the present invention's clock generation circuit.

[0024]
In diagram 4, the unique peak of the traditional PLL frequency spectrum as has been shown in Figure 2 gets dispersed into multiple peaks and along with this, each of the peak values become smaller leading to the reduction in the electromagnetic waves that are radiated from the clock generation circuit.
As a result, it enables to avoid the impact to other electronic devices caused by the electromagnetic radiation from the clock generator device.

[0025]
Figure 5 shows the frequency spectrum –2 which is oscillated by the present inventions' clock generation circuit.

[0026]
Figure 5 (2) shows the further dispersion of the frequency spectrum, which is oscillated by the clock generation circuit as has been shown in Figure 4.

The peak of the spectrum almost vanishes and becomes fixed. Further, the unique peak value of the traditional PLL frequency spectrum (1) as has been shown in figure 2 is reduced drastically (X is reduced greatly). As a result, the electromagnetic waves that are radiated from the clock generator circuit are dramatically reduced.
(2) The degree of dispersion of the oscillation frequency spectrum can be set freely.

[0027]
By fluctuating the current signal which controls the oscillation frequency based on the control signal, it enables to freely control the timing and the volume that fluctuates the clock generator circuit's oscillation frequency.
As a result, we can realize the spectrum dispersion of the desired oscillation frequency
And a reduction in the electromagnetic radiation can be achieved as desired. In particular, in
The VCO by making use of the IDAC (current D/A converter) also enables to digitally control the change of the oscillation frequency. In other words, by merely changing the input pattern to the IDAC, the degree of spectrum dispersion can be controlled and the control becomes greatly simplified.
(3) An accurate transition of the oscillation frequency can be realized.

[0028]
In the VCO, on account of making use of the IDAC (current D/A converter), the impact of the parasitic volume is made difficult to receive, which in turn enables the precision of the transition of the oscillation frequency.
(4) It is now possible to effectively handle the dispersion that arises due to the fluctuation in the process, fluctuation in temperature and a fluctuation in the power source voltage.

[0029]
Based on the current from the V-I converter (voltage current converter), in other words, using the control current when the PLL is in a locked state as the base current, the IDAC in the VCO change the current signal which controls the oscillation frequency. Due to this, the clock generator circuit cannot be impacted easily by the dispersion caused by the fluctuations in process, fluctuations in temperature and fluctuations in power source voltage.

[0030]
For example, the input current of the ICO is 10mA and this oscillates at 10mH. When PLL is in a locked state at 10MHz, and the input current of the IDAC fluctuates by ± 1%, the current input fluctuates within the ranges of 9.9 mA~10.1mA and the oscillation frequency fluctuates within the ranges of 9.9MHz~10.1MHz. In such a case, by the process fluctuations, temperature fluctuations and power source voltage fluctuations, when the ICO has an input current of 20mA, it is assumed that it ends up with 10MHz oscillation. IDAC fluctuates input current by ± 1% using the standard of input current of 20mA, the current input fluctuates anywhere between the ranges of 19.8 mA~10.2 mA and the oscillation frequency fluctuates within the 9.9MHz~10.1MHz range. In other words, since the range of fluctuation is the same as when there is no fluctuation in the process, temperature fluctuations or fluctuation in power source voltage, the impact from process fluctuation, temperature fluctuations or fluctuations in power source voltage fluctuation cannot be seen.

[0031]
On the one hand, the IDAC in the VCO does not depend on the current from the V-I converter (voltage current converter). In other words, based on a fixed standard current, the current signal which controls the oscillation frequency is assumed to be changed. When PLL is in a locked state at 10MHz, and if IDCA fluctuates the input current by ± 1%, the current input fluctuates anywhere between 9.9mA~10.1mA while the oscillation frequency fluctuates in the ranges between 9.9MHz~10.1MHz. This is the same as the IDAC that modifies the current signal based on the current from the V-I converter (voltage current converter). In such a case, on account of the process fluctuation, temperature fluctuations or fluctuations in power source voltage, it is assumed that ICO ends up oscillating at 10MHz when it has a current input of 20mA.

Since IDAC fluctuates input current by around ± 1% using the standard of the fixed input current 10mA the current input fluctuates anywhere between the ranges of 19.9 mA~ 10.1mA while the oscillation frequency fluctuates within 9.95MHz ~10.05MHz.

Comparing this to the case when there are no process fluctuation, temperature fluctuations or fluctuations in power source voltage, we find that the range of fluctuation is decreased to ±0.5% and the impact from process fluctuation, temperature fluctuations or fluctuations in power source voltage becomes greater.

[0032]
Consequently, by making use of the IDAC by changing the current signal that controls the oscillation frequency based on the current from the V-I converter (voltage current converter), it enables to control the dispersion generated by the process fluctuation, temperature fluctuations or fluctuations in power source voltage.

[0033]
[Embodiment form of the present invention]
[Working example 1 of the present invention]
Figure 6 shows the Working example 1 of the present invention

[0034]
The PLL 18 in the current invention's working example 1 is equipped with the IDAC (current D/A converter) as the current variable circuit and changes the oscillation frequency.

[0035]
The PLL 18 as shown in Figure 6 is composed from 1/N frequency divider 19, phase comparator 20, charge pump 21, loop filter 22, VCO (voltage control oscillator) 23, and 1/M frequency divider 28 and apart from the structure of the VCO, it is the same as the traditional PLL as has been shown in figure 1.

[0036]
The phase comparator 20 as shown in Figure 6, is structured for example as has been displayed in Figure 7 and the comparison results obtained as a result of comparing the standard clock and it outputs either Up or Down signals.

[0037]
The charge pump that has been shown in Figure 6 is structured for example as has been displayed in Figure 8 and outputs the voltage signal on the basis of the UP signal and the Down signal from the phase comparator.

[0038]
The VCO 23 is constituted from the V-I converter (voltage current converter) 24, the IDAC 25 (current D/A converter) and the ICO 26 (current control oscillator).

[0039]
Further, PLL 18 is equipped with the control circuit 27 that controls IDAC 25. Based on the control signal from the control circuit 27, IDAC 25 changes the current signal from the V-I converter (voltage current converter) and then outputs the same. Then, ICO 26 output the frequency oscillation that corresponds to the current signal that has been changed and the oscillation frequency is hereby fluctuated. The V-I converter 24 is structured for example as has been displayed in Figure 9, and the voltage input Vi is converted into the current Io and then outputted.

[0040]
ICO 26 is structured for example as has been displayed in Figure 10 and oscillates the clock with the frequency corresponding to the current input Ii

[0041]
IDAC 25 is for example, structured as has been shown in Figure 11.

[0042]
IDAC 25 is the current D/A converter composed from n bits, and is also made up from the multiple current sources that comprise of current mirror circuits. Based on the input digital signals D0, D1....Dn, the current sources is cut off and an analog signal corresponding to the input digital signal is outputted

[0043]
The input digital signals D0~Dn are supplied to the NMOS transistor 36 1 36 n.

The NMOS transistor 36 1 36 n executes the switch operation and selects the current source that corresponds to the input digital signal. In other words, the current circuit (current mirror circuit which consists of any of NMOS transistors that exists within the NMOS transistor 35 1 35 n and NMOS transistor 34) are selected. Then, current flows from the selected current mirror circuit and analog signals are outputted from the output terminal Iout.

[0044]
Based on the transistor size ratio (W/L) such as the ratio of the channel width W to channel length L of the NMOS transistor 35 1 35 n, the current mirror circuits are given the weight.
. The numbers 2n, 2, 4.....2n which have been recorded on the upper portion of the NMOS transistor 35 1 35 n, show the weight given.

[0045]
In IDAC 25, the front step portion that has been composed from PMOS transistor 29, 30 and 31 as well as NMOS transistor 32 and 33, determines the extent of the range to change the ICO oscillations frequency by keeping the frequency of the standard clock as the center,. For example, when the frequency signal within the range of 20% + 20% of the standard clock frequency is oscillated from the ICO, then, the size ratio of the PMOS transistor 29, 30 and 31 is set at a level of 1: 0.8: 0.2 and the transistor size ratio of the NMOS transistor 32 and 33 is set at a level of 1:1. By making these settings, the frontal step portion of the IDAC 25, based on the current input, controls the ICO in such a manner that the standard clock frequency is oscillated at a frequency within the range of 20% + 20%.

[0046]
Figure 12 shows the 1st example of the control signal that is outputted from the control circuit 27. The control signals that are outputted from the control circuit 27 are modulated waveforms as have been shown in Figure 12.

[0047]
Figure 13 shows the control circuit 37, which is the Example No. 1 of the control circuit 27.

[0048]
The control circuit 37 is a logic circuit that is a combination of the counter circuits. It has been composed from the up down counter 38 and the frequency divider counter 39. The Up Down counter 38 is based on the clock CLK and executes either increments or decrements. The frequency divider counter 39 divide the clock CLK into 1/8, and in order to switch the Up Down counter 38's increment and decrement, outputs the Up down switch signal.

The Up Down counter 38, for example, when it has the Up Down switch signal as "1", increments the clock CLK's 8 counter part.
When the Up Down switch signal is "0" the clock CLK's 8 counter portion get decremented. As a result, the control signal becomes a modulated waveform as has been shown in Figure 14.

[0049]
Figure 15 shows the control circuit 40, which is Example No 2 of the control circuit 27.

[0050]
The control circuit 40 as has been shown in Figure 15 is composed from microcomputer 41. Based on the controls of microcomputer 41, it would be okay to output control signals as have been displayed in Figure 12 and Figure 14.

[0051]
Figure 16 shows the control circuit 42, which is Example No 3 of the control circuit 27.

[0052]
The control circuit 42 as has been shown in Figure 16 is constituted from register 43, microcomputer 44 and memory 45. On the basis of the controls of micro computer 44, the contents that have been stored in memory 45 are stored temporarily in the register 43 and it would be alright even if the contents that have been stored in register 43 are outputted as the control signals.

[0053]
Figure 17 shows the Example No. 3 of the control circuit that is outputted from the control circuit 27.

[0054]
Figure 18 is the frequency spectrum when modulation is done for the data from Figure 17 as control signals.

[0055]
Figure 19 is the frequency spectrum when modulations are done for the data from Figure 12 as control signals. As has been displayed in Figure 19, when the data from Figure 12 is used as control signals, there are cases sometime when a small peak in both the ends of the special frequency spectrum can be achieved. In such a case, the frequencies on both ends become the frequency with the maximum frequencies. However, with respect to the electronic devices and the system, since it is common that they are designed to operate by the frequencies of the central portion of the frequency spectrum, it is desirable to make the frequency with the maximum occurrence as the central part of the frequency spectrum.

As a result, the data that has been shown in Figure 7 is used as control signals. By making the slope of vicinity of the maximum values and the vicinity of minimum values steep, the frequency of occurrence of the frequencies on both ends is reduced. Further, by making the slope in the vicinity of control signals not steep, the frequency of occurrence of the frequencies in the middle portion is increased. By making use of the data that is shown in Figure 17 as the control signal, the frequency in the central part can be made to occur for a maximum number of times and it enables to obtain the frequency spectrum, which has been displayed in Figure 18.

[0056]
Apart from this, the control signals that are outputted from the control circuit 27 could also be randomly generated data.

[0057]
In such a manner, in the Working example 1 of the present invention, the current supplied to ICO 2 using IDAC 25 is made variable and subsequently the oscillation frequency of ICO 26 is made variable. As a result, the peak of the oscillation frequency spectrum that has been shown in Figure 4 is dispersed and the electromagnetic waves that are radiated from PLL are reduced.

[0058]
In working example 1 of the present invention, the oscillation frequency within a very short span of time becomes variable and the average wavelength that is oscillated from PLL is exactly the same as the traditional PLL and there is no problem.

[Working Example 2 of the present invention]
Figure 20 shows the Working example 2 of the present invention.

[0059]
Working example 2 of the present invention is a clock generator circuit, which simultaneously generates Clock Number 1 and clock No. 2, and by making the frequencies of one side of any clocks variable, it aims to reduce the electro magnetic radiation from clock generation circuits.

[0060]
For example, depending on the electronic devices, there are cases when some components or parts require precise clocks.

In such type of components, it is not possible to fluctuate even very slightly the frequencies of the clocks.
Working example 2 of the present invention is designed for electronic equipment that houses such components and ensures that the frequencies within many multiple clocks that may be generated are not fluctuated.

[0061]
The clock generator circuit 46 in working example 2 of the present invention is constituted from the Number 1 clock generator portion which is made from PLL 47 that outputs from the 1st operation clock CLK and, the Number 2 clock generator portion that outputs the 2nd clock CLK2 after receiving current signals from PLL 47.

[0062]
The PLL 47 that composes the 1st clock generator portion is actually constituted from 1/N frequency divider 48, phase comparator 49, charge pump 50, loop filter 51, VCO (voltage control oscillator) 52 and 1/M frequency divider 55 and apart from the configuration of VCO, it is the same as PLL 18 that has been shown in the working example 1 of the present invention that has been displayed in Figure 6.

[0063]
VCO 52 is composed from the V-I converter 53 and the 1st ICO (current control oscillator) 54.

[0064]
The V-I converter 53 converts the voltage signal that is supplied from the loop filter 51 into the current signal and the 1st ICO54 outputs 1st clock CLK 1og the frequency that is corresponding to the current signal.

[0065]
IDAC 57 which makes up the 2nd clock generator part change the current signal that is outputted from the VCO 52's V-I converter 53 on the basis of the control signals from control circuit 56 and outputs it. The 2nd ICO 49 outputs the 2nd clock CLK 2 of the frequency that corresponds to the modified current signal, then, the oscillation frequency is changed. However, control circuit 56 is equipped with the same configuration as the control circuit shown in Figures 13, 15 and 16, but at the same time, it is not limited to this type of a configuration alone.

[0066]
As the frequency of the 1st clock CLK 1 that is generated in the 1st clock generator portion cannot be made variable, it is also not possible to reduce the electromagnetic radiation. However, the frequency of the 2nd clock CLK 2 that is generated in the 2nd clock generator portion can be made variable by supplying variable current signal to the 2nd ICO58 from IDAC 57. Consequently, the clock generator circuit in the current invention's working example 2 can reduce the electromagnetic radiation.

[Working Example 3 of the current invention]
Figure 21 shows the Working example No. 3 of the current invention.

[0067]
Working example 3 of the present invention is equipped with almost the same configuration as has been shown in working example 2 in Figure 20. The points where it differs from working example 2 is the point where the supplementary IDAC 67 within the VCO of the PLL that constitutes the 1st clock generator portion is set up.

[0068]
We shall now consider the case when the IDAC 72 did not change the current signals from the V-I converter 66.

The 1st ICO68 that supplies the same current signals from the V-I converter 66 and the 2nd ICO 73 should actually output the clock with the same frequency. However, due to the dispersion in manufacturing processes, there are cases of differences in the clocks.

[0069]
Because of that, the IDAC 66 that is used to correct the current signal from the V-I converter 66 is inserted in between V-I converter 66 and the 1st ICO 68. The corrective IDAC 67 is controlled by control circuit (2) 68, the current signal Ic wherein the error caused by manufacturing inconsistency is corrected is supplied to the 1st ICO67. On account of the correction of this error, the PLL 60, which composes the 1st clock generator part, can also generate the 1st clock CLK1 and it hence enables to realize a high precision clock generator circuit. The configuration of the control circuit (2) which controls the corrective IDAC 67 is also used for the purpose of adjustments and could be terminal clips such as GND clips and current power clips. Or it can be composed of register.

[0070]
However, in working example No. 3 of the present inventions, similar to working example No. 2 of the invention, the frequency of the 2nd clock CLK2 which is generated by the 2nd generator portion can be made variable based on the supply of the variable current signal to the 2nd ICO 73 by IDAC 72. Consequently, the clock generator circuit in the present invention's working example 3 can most conclusively and definitely reduce the radiation of the electromagnetic waves

[Working Example 4 of the present invention]
Figure 22 shows the working example 4 of the present invention.

[0071]
Working Example 4 is equipped with almost the same structure as Working Example 1 of this invention as shown in Figure 6. The point of difference with Working Example 1 is the use of IDAC 79 attached to the LPF (low pass filter) as the IDAC.

[0072]
Figure 23 shows an example of the IDAC with the attached LPF.

[0073]
The IDAC with the attached LPF as shown in Figure 23 possesses almost the same configuration as the IDAC shown in Figure 11 but is still different from the IDAC in Figure 11 and is equipped with LPF which is constituted from PMOS transistor 93 and 96 in the current output part, resistance 94, condenser 95 and NMOS transistor 97 and 98

[0074]
In the IDAC, there are cases when glitch (noise) occurs in the current output at the time of changing the input data. If this glitch is sent to the ICO, the ICO output a high frequency signal corresponding to the glitch. As a result, PLL move out of the locked state and could possibly come to a stage when it could not be maintained in the standard frequency.

[0075]
Hence, if an IDAC with an LPF is made use of in order to smoothen out the current output, it enables to smoothen out the current output that generated the glitch and PLL not longer moves out of the locked state. It enables to provide a PLL that has a high level of accuracy.

[0076]
Related to the explanation given above, the following is also explained.

(Additional Note 1)
Regarding the clock generator circuit equipped with the phase comparator which is inputted by a standard clock and operating clock and a voltage control oscillator that generated the aforementioned operating clock based on the output signal of the aforementioned phase comparator, the clock generator circuit has the characteristics wherein the aforementioned voltage control oscillator comprises of a voltage current converter that converts the voltage signal into an current signal, an variable current circuit which can fluctuate the aforementioned current signal and an current control oscillator that oscillates the frequencies based on the aforementioned variable current signals. (Claim 1)

(Additional Note 2)
A clock generator circuit as mentioned in Claim 1 that is characterized by the presence of the aforementioned variable current circuit, which could be a current D/A converter or a current D/A converter with an attached Low pass filter (Claim 2)

(Additional Note 3)
A clock generator circuit as has been mentioned in the Additional Note 1, which is characterized by the presence of a control circuit that controls the aforementioned variable current circuit.

(Additional Note 4)
The characteristics of the clock generation circuit described in the additional note 1 is that the aforementioned current variable circuit is equipped with the means to determine the range of change of frequency of clock which is oscillated by the aforementioned current control oscillator.

(Additional Note 5)
It is a clock generator circuit wherein the results of comparison between the standard clock the comparison clock are converted to current signals and based on the aforementioned current signals, the operation clock is generated, and furthermore, the characteristics of the aforementioned clock generator circuit is equipped with Circuit No 1 that generate multiple current signals by changing the aforementioned current signal and Circuit No 2 which generates clocks with multiple varying frequencies based on the aforementioned multiple current signals.
(Claim 3)

(Additional Note 6)
The characteristics of a clock generator circuit as has been mentioned in the Additional Note 5 that the aforementioned 1st circuit is the current D/A converter or a current D/A converter attached with a low pass filter.

(Additional Note 7)
A clock generator circuit as has been mentioned in the Additional Note 5, which is equipped with a control circuit that controls the aforementioned 1st circuit.

(Additional Note 8)
A clock generator that is characterized by the presence of a phase comparator which outputs
The results of comparison between the standard clock and the comparison clock, and Circuit No 1 that generates current signals based on the results of the aforementioned comparison as well as Circuit No. 2 that Generates current Signal No. 1 and Current signal No. 2 based on the aforementioned current signal. Further the clock generator circuit also is equipped with a 3rd circuit that generates a 2nd frequency clock based on the aforementioned 2nd current signal along with the generation of the clock with the first frequency based on the aforementioned 1st Current signal.
(Claim 4)

(Additional Note 9)
The characteristics of the clock generator circuit as has been mentioned in the Additional Note 8 is that the aforementioned 1st circuit is the current D/A converter or a current D/A converter attached with a low pass filter.

(Additional Note 10)
A clock generator circuit as has been mentioned in the Additional Note 8 that is equipped with a control circuit that controls the aforementioned 1st circuit.

(Additional Note 11)
Regarding the clock generator circuit which is equipped with the 1st clock generator part that generates the 1st clock, and the 2nd clock generator part that generates the 2nd clock, wherein the 1st clock generator part is equipped with the phase comparator which compares the standard clock and the operating clock and a voltage current converter that converts the signal based on the aforementioned comparison results or the comparison results into current signals as well as the as the 1st voltage control oscillator that generated the 1st operating clock based on the aforementioned current signal. Further the 2nd clock generator part comprises of the variable current circuit that can convert the aforementioned current signals and the 2nd current control oscillator that oscillates the frequency clock based on the aforementioned variable current signal. (Claim 5)

(Additional Note 12)
A clock generator circuit as has been mentioned in the Additional Note 11, wherein the aforementioned current variable circuit is a current D/A converter or a current D/A converter attached with a low pass filter.

(Additional Note 13)
A clock generator circuit as has been mentioned in the Additional Note 11 wherein there is a control circuit that controls the aforementioned current variable current circuit.

(Additional Note 14)

The characteristics of the clock generation circuit described in the additional note 11 is that the aforementioned current variable circuit is equipped with the means to determine the range of change of frequency of clock which is oscillated by the aforementioned 2nd current control oscillator.

(Additional Note 15)
The characteristic of the clock generator circuit as has been mentioned in the Additional Note 11 is that the aforementioned 1st clock generator part is equipped with the corrective circuit which corrects the aforementioned current and supplies the same to the aforementioned 1st voltage control oscillator.

(Additional Note 16)
Regarding the clock generator circuit that generated a 1st clock of a frequency spectrum containing N number of peaks (N is an integer that is greater than 1A), the clock generator circuit is characterized by the presence of the methods as follow: on the basis of the current signal which is generated by the comparison results obtained between the standard clock and the

comparison clock, it is equipped with a method to generate the 2nd clock containing a frequency spectrum with M number of peaks (N is an integer that is greater than 1, M>N).
(Claim 6)

(Additional Note 17)
The characteristics of the clock generator circuit as has been mentioned in the Additional Note 16 is that the aforementioned method includes a current D/A converter or a current D/A converter that is attached to a low pass filter which changes the aforementioned current signal.

(Additional Note 18)
Regarding PLL that is equipped with a phase comparator that inputs a standard clock and an operating clock and, a charge pump that supplies the output of the aforementioned charge pump, and a voltage control oscillator that outputs the aforementioned operating clock along with the supply of output of the aforementioned charge pump, the characteristics of PLL is that the above mentioned voltage control oscillator is equipped with a voltage current converter that converts the voltage signal into the current signal, an current variable current circuit that can change the aforementioned current signal and a current control oscillator that oscillates the frequency based on the aforementioned variable current signal.
(Claim 7)

(Additional Note 19)
Regarding the operation clock generation method, the characteristics of operation clock generation method is that the standard clock and the comparison clock are compared and the results of the aforementioned comparison is converted into current signals, the aforementioned current signals are changed based on the control signal, and the operating clock with varying frequencies is outputted based on the above mentioned variable current signal.
(Claim 8)

(Additional Note 20)
A operation clock generation mechanism is characterized by comparing the standard clock and the comparison clock, converting the results of the aforementioned comparison into current signals, generating the 1st current signal and the 2nd current signal basing the above mentioned current signal on the control signal, and then generating the 1st frequency clock based on the aforementioned 1st current signal and also generating the 2nd frequency clock based on the aforementioned 2nd current signal. : (Claim 9)

(Additional Note 21)
A clock generator circuit is characterized by comparing the standard clock and the comparison clock, and generating multiple current signals on the basis of the aforementioned results of comparison and further generating a clock with frequency spectrum containing M number of peaks (M is an integer that is greater than 2) based on the aforementioned current signals.
(Claim 10)

[0077]
[Effects of the invention]
Based on the current invention, it enables to achieve the following results.

(1) The oscillation frequency spectrum can be effectively diffused and the electro magnetic radiation can be reduced.
(2) It is possible to freely set the degree of diffusion of the oscillation frequency spectrum.

(3) It is possible to accurately transition the oscillation frequency spectrum.
(4) It is also possible to effectively deal with the dispersion on account of process fluctuation, temperature fluctuation and fluctuations in the power source voltage etc.

As this invention is able to achieve the above, it becomes particularly useful in electronic devices where it is necessary to control the electromagnetic radiation such as in printers.

[A brief explanation of the diagrams]

[Diagram 1]
This figure shows the traditionally used PLL.

[Diagram 2]
This is a graph showing the frequency spectrum of the traditionally used PLL.

[Diagram 3]
This is a logical representation of the present invention

[Diagram 4]
This is a graph showing the frequency spectrum-1 of the clock generator circuit.

[Diagram 5]
This is a graph showing the frequency spectrum-2 of the clock generator circuit.

[Diagram 6]
A diagram showing the Working Example 1 of the invention.

[Diagram 7]
This is a diagram showing an example of the phase comparator

[Diagram 8]
This is a diagram showing an example of the charge pump.

[Diagram 9]
This is a diagram showing an example of the V-I converter

[Diagram 10]
This is a diagram showing an example of the ICO.

[Diagram 11]
This is a diagram showing an example of the IDAC

[Diagram 12]
This is a diagram showing the 1st example of the control signals

[Diagram 13]
This is a diagram showing the first example of the control circuit that controls the IDAC.

[Diagram 14]
This is a diagram showing the 2^{nd} example of the control signals

[Diagram 15]
This is a diagram showing the second example of the control circuit that controls the IDAC.

[Diagram 16]
This is a diagram showing the third example of the control circuit that controls the IDAC.

[Diagram 17]
This is a diagram showing the 3rd example of the control signals

[Diagram 18]
This is a graph showing the frequency spectrum-3 of the clock generator circuit.

[Diagram 19]
This is a graph showing the frequency spectrum-4 of the clock generator circuit.

[Diagram 20]
This is a diagram showing the Working Example 2 of the invention.

[Diagram 21]
This is a diagram showing the Working Example 3 of the invention.

[Diagram 22]
This is a diagram showing the Working Example 4 of the invention.
[Diagram 23]
This is a diagram showing an Example of the IDAC with the LPF.

[Explanation of the symbols]

1/N frequency divider
Phase comparator
Charge pump
Loop filter
VCO
1/M frequency divider
V-I converter
IDAC
IDAC with LPF
ICO
Control circuit

Refer to the traditional

[Document name] **Abstract**

[Abstract]
[Subject]
It aims to provide a clock generator circuit wherein the oscillation frequency spectrum is diffused and the electro magnetic radiation can be reduced.

[Means to solve the problems]
The results obtained by comparing the standard clock and the comparison clock are converted into current signals and, based on the relevant current signals and by changing the oscillation frequency, the oscillation frequency spectrum of the clock generator circuit can be dispersed and a reduction in the electromagnetic radiation can be achieved.

[Selected diagrams] Diagram 3

[Document Name] Diagram

[Diagram 1]
The traditionally used PLL

3 Phase comparator

[Diagram 2]
Frequency spectrum of the traditionally used PLL

[Diagram 3]
Logical representation of the present invention

10 Phase comparator
V-I converter
Current variable circuit

[Diagram 4]
Frequency Spectrum-1 of the present invention's clock generator circuit

[Diagram 5]
Frequency Spectrum -2 of the present invention's clock generator circuit

[Diagram 6]
Working example 1 of the current invention

20 Phase comparator

V-I converter

27 Control circuit

[Diagram 7]
An example of the phase comparator

Standard clock Up signal

Comparison clock Down signal

[Diagram 8]
An example of the charge pump
Up signal
Down signal
Current signal

[Diagram 9]
An example of the V-I converter
Voltage Vi
Current Io

[Diagram 10]
An example of the ICO

Current Ii

[Diagram 11]
An example of the IDAC
Size ratio

[Diagram 12]
Example No. 1 of the control signal
Y-axis: Control signal
X-axis: Time t

[Diagram 13]
Example No. 1 of the control circuit

38 Up Down counter - Control signal

39 frequency Divider counter Up down switching signal

CLK
Up down switching signal

[Diagram 14]
Example No. 2 of the control signal

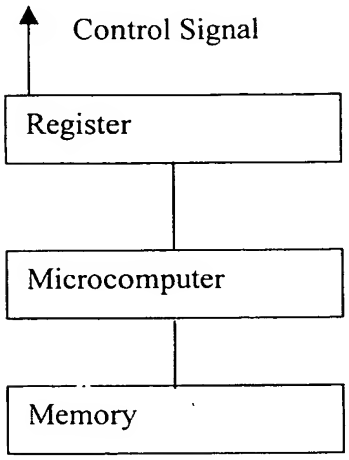
Y-axis: Control signal
X-axis: Time t

[Diagram 15]
Example No. 2 of the control circuit

↑Control signal

Micro computer

[Diagram 16]
Example No. 3 of the control circuit



[Diagram 17]
Example No. 3 of the control signal

[Diagram 18]
Frequency Spectrum-3 of the present invention's clock generator circuit

[Diagram 19]
Frequency Spectrum - 4 of the present invention's clock generator circuit

[Diagram 20]
Working Example 2 of the present invention

49 Phase comparator
V-I converter
56 Control circuit

[Diagram 21]
Working Example 3 of the present invention

62 Phase comparator
V-I converter
67 IDAC used for correction
70 Control circuits 2
71 Control circuit 1

[Diagram 22]

76 Phase comparator
V-I converter
84 Control circuit

[Diagram 23]
Example of an IDAC with LPF
Tr Size ratio